

第3回 麻雀大会 基本ルール

■基本ルール

- 場所（席順）は各卓で決定
- メンバーチェンジは半荘終了のタイミングで可能
- 25000 点、30000 点返し
- 馬の設定は無し
- 喰いタンあり、後づけあり
- 喰い替えなし
- 一発、裏ドラ、槓ドラあり
- ノーテンは場に 3000 点
- 赤ドラあり
- 人和は倍満とする
- リーチ後の取り消し不可
- 30 符 4 翻は満貫に切り上げず、子 7,700 点、親 11,600 点とする
- 親がノーテンの場合は流局、全員がノーテンの場合には親流れなし
- オーラス流局で親が聴牌の時、聴牌止めはできない
- 焼き鳥なし、箱下あり（ドボンなし）
- 多牌（ターハイ）、少牌（ショーハイ）含むチョンボは発覚した時点で打ち切り、マンガン払い
- 半荘時間が 1 時間 20 分を経過した時点で新しい局面に入らない（時間制限）
- 頭ハネではなく、ダブロン有効、トリロンは流局とします。ダブロンとなったときにリーチ棒が場にあった場合（供託）は、放銃した方からみて反時計回りで一番近い方が獲得となります。
- 5 本場の場合の 2 翻縛りはありません
- 全員が 30000 点以下でも西入はしません
- オーラス親の 2 着以下でのあがりやめはできません
- 3 人麻雀の卓が存在した場合、協会交流委員会チーム + α が参加します。

半荘終了ごとに、集計用紙記入、プレーヤー全員で点数のご確認をお願いします。